

令和2年産

# 気仙沼・南三陸 稲作情報 第9号

令和2年9月10日発行

宮城県米づくり推進気仙沼地方本部・宮城県気仙沼農業改良普及センター

TEL 0226-25-8069 FAX 0226-22-1606

○令和2年産米の登熟は順調に進んでいます。

「適期刈取り」による良食味・高品質米の生産に努めましょう！

- 管内における中生品種（ひとめぼれ）の刈取適期は、8月6日出穂期の場合、9月14日頃から9月24日頃の見込みです。
- 出穂期や籾数の違いにより登熟の進展に差が生じますので、ほ場ごとに籾の熟色等をよく観察して刈取適期を判定し、刈遅れに注意しましょう。

## 1 気象の概況

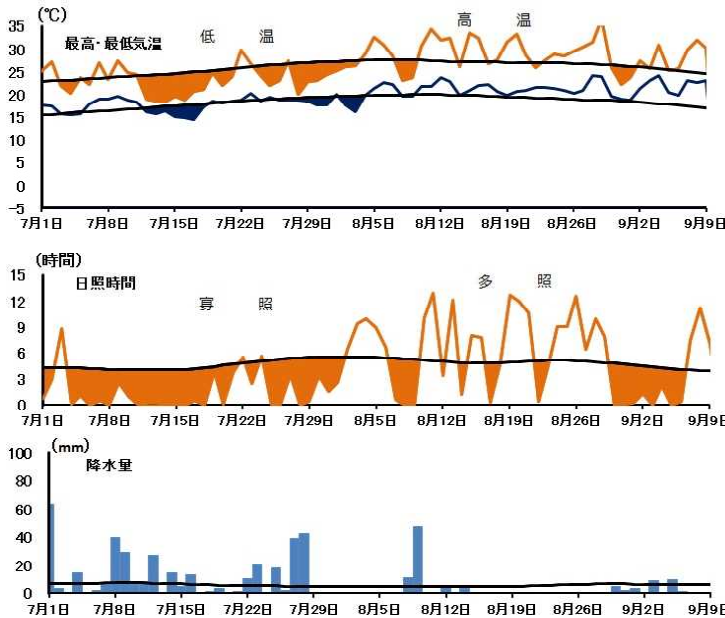


表1 気象経過（気仙沼アメダス）

	平均気温(°C)		日照時間(h)		降水量(mm)	
	本年値	平年差	本年値	平年比	本年値	平年比
7月 下旬	20.7	-1.7	26.2	44%	132.5	236%
8月 月上旬	23.4	0.1	54.8	97%	58.5	135%
8月 中旬	25.6	2.7	75.3	162%	8.0	17%
8月 下旬	24.5	2.0	70.5	124%	6.5	8%

### 気象概況（仙台管区気象台発表）

#### 【7月下旬】

- 平均気温：低い
- 降水量：かなり多いから多い
- 日照時間：概ね少ない

#### 【8月】

- 平均気温：高いからかなり高い
- 降水量：少ないから平年並
- 日照時間：多い

図1 気象経過図（気仙沼アメダス，7月1日～9月9日）

## 2 水稻生育調査ほの生育概況（出穂25日後調査）

表2 出穂25日後調査結果

品 種 地区名		出穂期	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m <sup>2</sup> )	1穂 籾数(粒)	m <sup>2</sup> 当籾数 (百粒)	主稈 葉数(枚)	止葉葉色 (GM)
ひとめぼれ 気仙沼市 (本吉町)	本 年	8/5	79.5	17.3	556.9	63.4	353.1	12.1	30.2
	前年比・差	+2	96%	96%	99%	92%	92%	-0.8	-1.7
	平年比・差	+1	103%	99%	119%	108%	128%	-0.4	+0.8
ひとめぼれ 南三陸町 (志津川)	本 年	8/5	77.6	18.2	418.5	63.8	267.0	12.0	29.4
	前年比・差	+2	104%	105%	105%	100%	105%	-0.5	-2.1
	平年比・差								

注1) 平年値は平成27年から令和元年までの5か年の平均値。

注2) 志津川ひとめぼれは平成30年度から、だて正夢は平成29年から調査開始のため平年値はなし。

### 3 刈取適期の判定

#### (1) 出穂日からみた刈取適期の目安

- ・ 出穂後の積算平均気温からみた刈取適期の目安は「ひとめぼれ」では940℃～1,100℃です。
- ・ 積算平均気温1,100℃超過（刈遅れ）では、食味・品質が確実に低下するので、刈取適期内にあってできるだけ早めに刈り取りましょう。
- ・ m<sup>2</sup>当たり粒数が少ないと刈取適期は早まりますが、粒数が多くなっても刈取晩限はあまり遅くならないので注意しましょう。
- ・ 倒伏したほ場では、穂発芽による品質低下が起きやすいので、刈取早限になったら直ちに収穫しましょう。

表3 出穂後の積算気温からみた刈取り適期の目安（9月9日現在、古川農業試験場）

アメダス	基準温度	出穂日							
		8/2	8/4	8/6	8/8	8/10	8/12	8/14	8/16
志津川	940℃	9/9	9/11	9/14	9/16	9/19	9/22	9/25	9/28
	1,000℃	9/12	9/14	9/17	9/19	9/22	9/25	9/28	10/2
	1,100℃	9/17	9/19	9/22	9/25	9/28	10/1	10/4	10/8
気仙沼	940℃	9/10	9/12	9/15	9/17	9/20	9/23	9/26	9/29
	1,000℃	9/13	9/15	9/18	9/20	9/23	9/26	9/29	10/2
	1,100℃	9/18	9/21	9/24	9/26	9/29	10/2	10/5	10/9

注1) 気温の概算値は9月8日までは実測値，9月9日以降はアメダス平年値を使用した。

注2) 出穂期後の積算平均気温到達推定日は，出穂期翌日からの積算気温が940℃（「ひとめぼれ」の刈取早限，1,000（同刈取適期），1,100℃（同刈取晩限）を超えた日とした。

#### (2) 籾熟色によるコンバイン収穫期の予測判定

- ・ ひとめぼれでは、平均的穂数株（枝梗数8）の中位二次枝梗籾の籾色を観察することにより成熟段階を判定でき、刈取適期を予測できます。

成熟段階Ⅰ：第1位籾が急速に黄化開始（籾黄化判定開始）

成熟段階Ⅱ：第1位籾がほぼ黄化（90%）（7日以内で刈取り早限）

成熟段階Ⅲ：第1位籾が殆ど黄化し（95%），第2，3位籾が黄化開始（刈取り早限）

成熟段階Ⅳ：第1位籾の黄化100%，第2，3位籾が30%黄化（積算気温1000℃程度）

成熟段階Ⅴ：第2，3位籾が50%以上黄化（刈取り晩限）

刈取適期

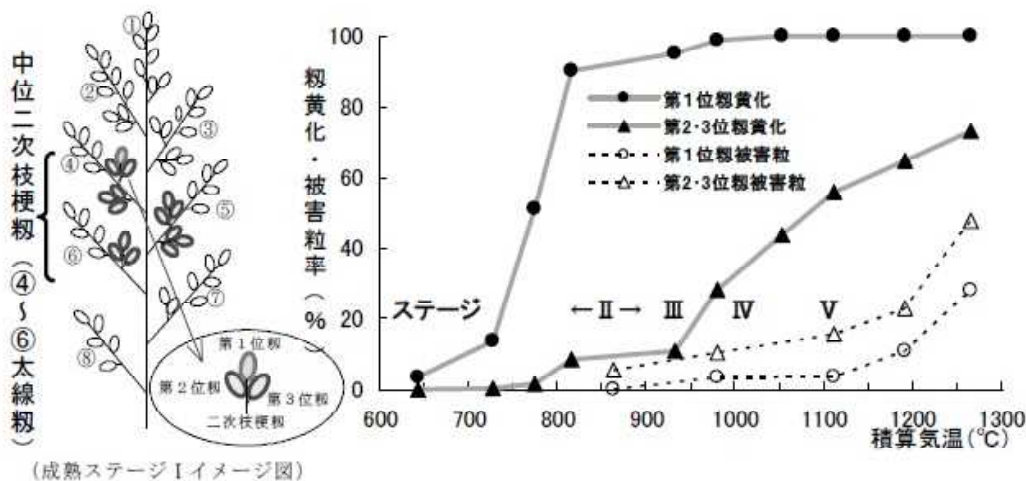


図2 積算温度と穂の中位二次枝梗籾黄化率の推移

## 4 良食味・高品質米に仕上げる収穫・乾燥調製

### (1) 収穫作業

- ・コンバイン収穫では、籾水分が高いと損傷が多くなるので、籾水分は25%以下を目標に刈取作業をしましょう。
- ・複数の品種の刈取りを行う場合には、品種が替わる際に十分な清掃を行い、機械内における異品種の混入を未然に防ぐよう注意しましょう。
- ・倒伏している場合は、他の稲とは別に「刈分け」を実施し、収穫物に石など異物が混入しないよう注意しましょう。

### (2) 乾燥・調製作業

- ・収穫した生籾を放置すると発熱して変質米の原因になるので、刈取り後速やかに乾燥機に張り込み送風しましょう。
- ・倒伏した稲や未熟粒の多い稲などを機械乾燥する場合は、二段乾燥を行い、水分ムラや胴割米の発生を抑えましょう。  
二段乾燥・・・籾水分が18%程度になったら火力乾燥を一時中断し、一定時間通風循環後仕上げ乾燥を行う
- ・正確な水分測定のためには、玄米の測定サンプルから未熟粒を取り除いて測定しましょう。また、こまめに水分測定をすることで過乾燥を防止しましょう。仕上がり玄米水分は14.5%~15.0%が目標です。
- ・籾すりは肌ずれ防止のため、籾の温度を室温まで下げてから行いましょう。また、ロール式籾すり機の場合は、籾（品種）に見合った適正なロール間隔に調整しましょう。
- ・異品種の混入を未然に防ぐため、品種が替わる毎に機械類の清掃を徹底しましょう。

#### 【見直そう！農業機械作業の安全対策】

秋の農作業安全確認運動 ～令和2年9月15日から11月30日まで～

- ・トラクター等走行中の転倒・転落事故防止！
  - ・路肩の老朽化に注意！
  - ・いねむり、脇見運転注意！
- ・ヒヤリ・ハット体験を周囲と共有しよう！

## 〇だて正夢の栽培管理

表4 出穂25日後調査結果

品 種 地区名		出穂期	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m <sup>2</sup> )	1穂 粒数(粒)	m <sup>2</sup> 当粒数 (百粒)	主稈 葉数(枚)	止葉葉色 (GM)
だて正夢 気仙沼市 (本吉町)	本 年 前年比・差	8/8 +1	79.5 100%	19.4 97%	297.4 95%	96.0 117%	285.5 110%	12.0 ±0	30.5 -3.9

・「だて正夢」の成熟期は移植時期によって変動しますが、5月中旬移植では「ひとめぼれ」より3～6日程度遅く、出穂期から成熟期までの積算平均気温は1,020～1,060℃です（図3）。出穂後50日前後を目安に、籾の熟色等を確認して適期に収穫します。

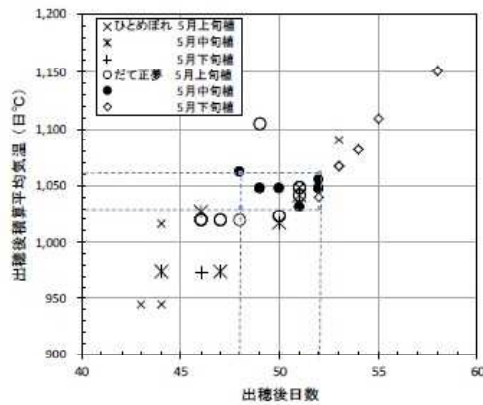


図3 「だて正夢」の移植時期別の成熟期と出穂後積算平均気温との関係

注) 平成28～30年栽培試験結果。ただし、5月下旬値は平成30年のみ

・「だて正夢」の玄米干粒重が小さいのは玄米の幅が狭いためであり、粒厚の分布は「ひとめぼれ」と同程度です（図4）。充実した玄米を確保するために、1.9 mmの篩目（LLサイズ）で調整します。

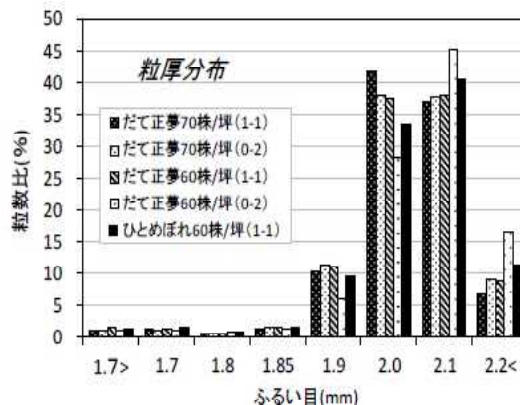


図4 「だて正夢」玄米の粒厚分布

注) 平成29年5月16日移植の試験、凡例括弧内は幼穂形成期-減数分裂期の追肥窒素量 (kgN/10a) を示す。